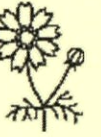


第33回日本木管コンクール
(フルート部門)
会場:東条文化会館コスミックホール
発行日 2022年11月3日(木・祝)
(第1号)

ほっとねっと

発行:日本木管コンクール委員会
〒673-1311
兵庫県加東市天神66
TEL 0795-47-1500



~ようこそ加東市
Cosmic Hallへ~



いよいよ「第33回 日本木管コンクール フルート部門」が始まりました。

名物となったコンクールの木製看板がみなさんをお出迎えいたします。

〈 ようこそ加東市へ 〉

加東市長 岩根 正



ようこそ加東市へ。
本日ここに、第33回日本木管コンクールを開催し、皆様をお迎
えできましたこと、大変嬉しく思います。

11月、紅葉の赤、オレンジ、黄色と山々の彩がフルートから
奏でる音のように、目と心を和ませてくれる季節となりました。

当コンクールは、コスミックホールが完成し、ホールの中心イ
ベントとして開催したのが始まりです。フルートの奏者を拝見し
ますと、音符に身を任せ、身体全体でその音色を奏でる姿が、時

には勇ましく、時には艶やかに映ります。またフルートに息吹をもたらすその息づかい、指の
運びの繊細さ、フルートの魅力の一つではないでしょうか。舞台上ではその魅力が皆さんのチカ
ラになり会場を沸かせることでしょう。

身も心も、そして心象さえも、楽器と一体になり、奏者それぞれの色彩が存分に表現されま
すことを期待し、皆さんにとって思い出深いホールになることを願っています。音の響きが自
慢のこのホールは、皆さんの大胆かつ繊細なフルートの音色を会場全体にしっかり伝えること
でしょう。

結びに、コンクール期間中、お力添えを賜ります審査員の皆様、並びにボランティアの皆様
に心からお礼を申し上げますとともに、出場される奏者の方々のご健闘をお祈り申し上げます。

〈 第33回 日本木管コンクールを迎えて 〉

NPO法人 新しい風かとう

理事長 土肥 富幸



秋も深まり肌寒い季節となり、わが加東市で開催
されます「日本木管コンクール」が始まりました。

加東市東条文化会館(コスミックホール)の運営も
引継ぎをしまして7年目になり、当コンクールも33回
目となりました。このように、長きにわたりコンク
ールを開催できますのも、ボランティアの皆様、関係
者の皆様方の熱い思いとご尽力によるものと心から
感謝し、御礼申し上げます。

前回第31回は、コロナウイルスの感染状況により、中止となりました。今
回は第7波の感染対策により、従来とは異なり動画審査を取り入れての開催
となりました。

今年はこのような状況下でも、110名もの応募があり嬉しく思います。予
備審査を通過された62名の方が当ホールで行われる本審査に進出され、日本
でも有数の美しい音色の響くこのホールで、日頃培われた成果を思う存分に
発揮できるよう、心よりお祈り申し上げます。

メッセージ

〈 審査員 神田寛明先生より 〉



今回の第2次予選の課題曲
は、フルートが得意とするロ
マン派ヴィルティオーゾ作品
と、フルートの機能性を生か
した1950年以降に作曲された
作品です。

いわゆる「ゲンダイオンガ
ク」は、普段のコンサートで
耳にする機会は少ないかもし
れませんが、フルートってあ

んなことも、こんなご技も出来るんだ!と驚きの連続か
もしれません。

若き秀英達の演奏は、音楽初心者の方でも楽しめるこ
とでしょう。

〈 過去の出場者のメッセージ 〉

第29回日本木管コンクール

第1位 山本 英さん



第33回日本木管コンクールが開催
されますことを心よりお祝い申し上
げます。コロナ禍の影響により長ら
く音楽活動も制限されていましたが
少しずつ規制も緩和されコンク
ールが再開されました事に喜びを感じて
います。

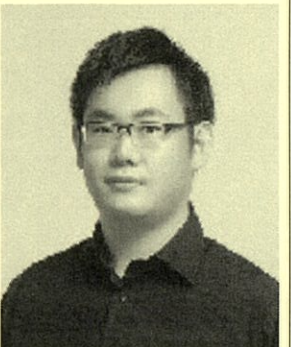
2018年に日本木管コンクールに挑
戦した事は今でも鮮明に覚えており、コスミックホールの大変
響きの良い舞台を体験でき音楽に集中できた喜びは忘れられま
せん。また、副賞で頂きました日本センチュリー交響楽団加東
特別公演のソリストとして参加させて頂いた事は大きな糧とな
り今日に至っています。

参加される皆様には、ホールの響きを体感され存分に実力が
発揮でき、実りの多いコンクールになります様に願っています。

最後にお世話になりましたスタッフの皆様、加東市役所の皆
様、審査員の先生方、本当にありがとうございました。

〈 公式伴奏者 内門卓也さんより 〉

伴奏者を務めさせていた
だきます内門卓也と申しま
す。



日本木管コンクールには
大学1年生の時、同級生の
伴奏で来て以来の参加にな
ります。

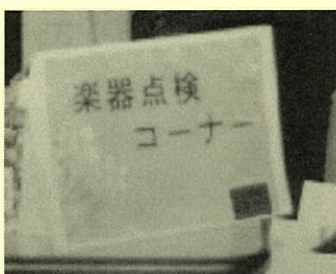
現地での伴奏合わせのあ
と、参加者・伴奏者・審査
員の先生方も交えて食事を

する機会があり、金先生が「現代曲は楽譜を1段ず
つ確実に練習していけばいいんだ!」というお話を
されていたのが、とても印象的でした。

今回は参加者の皆様様がベストパフォーマンスで臨
むことができるように、精一杯演奏したいと思いま
す。

どうぞよろしくお願い致します。

楽器点検コーナー



出場者の方が安心して演奏していただけるよう、
村松楽器販売㈱から今年も楽器の修理・点検のご
協力をいただいております。

一次予選から本選まで、特に優れたナンバー
ワンの技術者に点検を行っていただきます。楽器の
不安をなくし、安心して素晴らしい演奏をして
いただけるよう、万全の点検で出場者のみなさまを
精一杯応援いたします。どうぞお気軽に、遠慮な
さらずお声をかけてください。

~コスミックホールにおける新型コロナウイルス対策~

コスミックホールでは、ボランティアスタッフ・職員一人一人が高い意識を持って責
任ある行動に努め、出場者に安心して演奏に集中していただけるコンクールにしたいと
思います。下記事項を遵守し、感染予防に努めてまいります。

- ・マスクの着用、手指の消毒、使用備品の消毒、換気の実施
- ・大声での会話、近接した複数人での会話を控える
- ・飲食時の人数の制限(同一テーブル4人以下)
- ・ワクチン接種済みであっても、上記感染対策を徹底
- ・体調不良者が出た場合、マニュアルに従い対応



加東市東条文化会館
コスミックホール



ホームページ
<http://cosmic-hall.org/>



第33回日本木管コンクール

(フルート部門)

会場: 東条文化会館コスミックホール

発行日 2022年11月3日(木)

(第1号)

ほっとねっと

発行: 日本木管コンクール委員会

〒673-1311

兵庫県加東市天神66

TEL 0795-47-1500



出演される皆さんと共に頑張ります! ～ボランティアスタッフの意気込み～

“今年もそろそろ木管コンクールが始まるね” “何人くらいの応募があったのかな?” “ボランティアスタッフの応募も早くして、準備しないとね” など、心が騒ぐのです。

コロナ禍のため今回も予備審査の後、コンクールに臨むという形になりましたが、応募数は昨年より多く、100人超え。そのうち62人の方が当ホールでのコンクールに臨まれるということで、ボランティア一同喜びと共に気を引き締めている次第です。延べ、169人のボランティアスタッフが集い、役割分担をしてスタンバイしている所です。

また、11月3日には、東条学園9年生有志もスタッフとして加わってくれます。頼もしい限りです。

ボランティアの心は一つ。

『コンクールに挑まれる皆様の努力が実りますように』

それぞれの部署でしっかりサポートさせていただきます。

ご出演の皆さん、どうぞ安心してのびのびと楽しんで演奏して下さい。

新しい学校 「加東市立東条学園小中学校」



コスミックホール西隣りにそびえ建つのがその学校です。『加東市立東条学園小中学校』。1年生から9年生までが学ぶ小中一貫校です。“ホールのある学校”。すてきでしょう。

運動場では子どもたちの明るい声が聞こえ、元気に駆けまわる姿が見え、運動場隣の公園ではお父さんやお母さんと遊ぶ幼児の姿が見られます。

コスミックホールと加東市立東条図書館と合わせ、より一層、

文化の香り高い場所となりました。

学校行事の文化祭や部活動の吹奏楽練習、発表などにもこのホールが使われています。これからも、このすばらしい環境ですてきな音楽や芸術文化を生で見聞きし、活用する機会もふえていくことでしょう。

コスミックホールも、子どもたちの豊かな心を育む場所として益々成長していきたいと思えます。

この度の木管コンクールにおいては、事前の練習会場として東条学園の音楽室を使わせていただきます。



地域の方から応援メッセージ♪

加東市内フルート奏者よりメッセージ♪

本コンクールの開催誠におめでとうございます。そして出演を控えた演奏者の皆様は、この日の為にどれほど沢山の練習をされてきたことでしょうか。その努力のおかげで、世の中の音楽には人の心を元気にする力があるのです。あなたの音楽で必ず心を動かす人達がいるのです。素晴らしいことだと思いませんか?

私達医療従事者も音楽のように、人々の元気を願って今日も歩いて参ります。

〈藤本在宅医院〉



加東市でこんな素敵なコンクールが行われることを嬉しく思います。この日のためにレッスンを重ね全国から集まられた奏者の皆様の姿をお店を抜け出して応援に行きたい気持ちでいっぱいです!! 努力の成果を存分に押し切ってください!! 皆様のご健闘を心よりお祈りしております。

〈クリニックサロン アミー〉

小さな町の大きなコンクールにたくさんの応募があったことを嬉しく思います。伝統あるコンクールです。この素晴らしいホールで日頃の練習の成果を存分に発揮してください。スタッフ一同応援しています。

〈滝野 小林和代〉



演奏者の皆様、ようこそおいで下さいました。コロナ禍のここ数年は音楽を学ぶ人にとっても、とっても辛い時期だったと思います。この小さな町で多くの若い方々が心を込めて、力を振り絞った演奏をされていると思うと胸が熱くなります。どうか日頃の練習の成果を精一杯発揮されますようご健闘をお祈りいたします。頑張ってください!

〈平尾工務店〉

加東市の秋といえば、稲刈りと木管コンクール! 国内外から参加される皆さんの演奏に触れることができる貴重な機会。

日頃の成果を存分に発揮してください!

〈マックスブレイン コンピュータサービス〉



ようこそいらっしゃいました。ご健闘をお祈りいたします。

〈フクダクリーニング〉

私がフルートを始めたのは、部活動見学で聴いた先輩方の演奏がきっかけでした。最初の頃は音がなかなかきれいに吹けず大変でした。でも吹けば吹くほど上手になり、好きになって。演奏することが楽しくなりました。

〈東条学園小中学校 岸本 彩加〉

50数年前、中学の吹奏楽部員でした。フルート教室が始まると知り、ワクワクした気持ちで、再び手に取る事に。悪戦苦闘しながら楽しくレッスンを受けています。コンクールに出場される皆様の応援しながら、美しい響きが聴ける事を楽しみにしています。

〈フルート教室生徒〉

私がフルートを吹いていて感じたことは、正解がないことです。特にソロの部分は、仲間に1フレーズを何度も聴いてもらい確認しました。「解らない、でも楽しい」を繰り返し、少しずつ成長できたように感じます。

〈東条学園小中学校卒業生 近澤 優里〉

小学生からフルートを吹き始め、現在は加東市内の吹奏楽団に所属して楽しく吹いています。中・高校生、一般バンドの皆さんと一緒に吹く機会も多く、人との繋がりは私の宝物です。木管コンクールは、発音や表現などを学ぶ機会にもなり、フルート奏者にとって楽しみの一つです。

〈滝野シンフォニックバンド 芹生 祥子〉



幼い頃から音楽が好きで、中学校では迷うことなく、吹奏楽部に入部し、毎日の休みのない練習で大変だったのを覚えています。子どもが吹奏楽部に入部し、熱心に顧問の先生の指導を受けて吹いている姿を見て、もう一度演奏してみたくなり、約20年ぶりに、フルートの楽器ケースのフタを開けました。現在は、社吹奏楽団に入団し音楽本来の楽しさを感じながら日々の練習励んでいます。木管コンクールに出場される皆様の素晴らしい演奏が聴けることを楽しみにしています。

〈社吹奏楽団 近澤真由美〉

～加東市ふるさと納税(ふるさと応援活動支援金)のご協力をお願いいたします～

特定の団体(支援希望団体)に対する寄付の受付を開始しています。

QRコードをスマホ等で読み取っていただくと加東市ふるさと応援活動支援交付金交付制度のページにつながります。申請用紙については、ホームページからダウンロードできます。

特定の団体(支援希望団体)については、「特定非営利活動法人 “新しい風かとう”」をお願いします。

詳しくはホームページをご覧ください。

また、団体名をクリックしますと「特定非営利活動法人 “新しい風かとう”」のホームページをご覧ください。



～日本木管コンクール開催における 協賛金・ご寄附にご協力をお願いいたします～

日本木管コンクールは、地元の企業や楽器メーカー各位をはじめ、コンクールを応援して下さる個人の皆様の温かいご寄附とご協賛支援に支えられて取り組んでまいりました。

「この素晴らしいコンクールと文化の灯を消してはならない」との思いと、若手音楽家の登竜門として、また日本の音楽文化の発展に寄与した功績をご理解いただき、今後もコンクールを継続するためにもご協力を仰ぎたいと考えております。

どうぞ、皆様の温かいご支援を宜しくお願いいたします。

詳しくは「特定非営利活動法人 “新しい風かとう”」又はQRコードをスマホ等で読み取ってご覧ください。



加東市東条文化会館
コスミックホール



ホームページ
<http://cosmic-hall.org/>

